

平成31年3月5日

只見町議会議長 齋藤 邦夫 様

経済文教常任委員会
委員長 大塚 純一郎

経済文教常任委員会所管事務調査報告書

本委員会の所管事務調査事項について、調査経過並びに結果を下記のとおり報告します。

記

1. 所管事務調査事項

- (1) 地域産業の振興に関する調査
- (2) 生活環境の振興に関する調査
- (3) 教育の振興に関する調査
- (4) 観光施設、交流施設の設置目的の検証と利活用に関する調査
- (5) J R 只見線の利活用に関する調査

2. 調査の経過及び結果

- (1) 調査事項 地域産業の振興に関する調査
生活環境の振興に関する調査
教育の振興に関する調査
観光施設、交流施設の設置目的の検証と利活用に関する調査
- (2) 調査方法 事務調査
- (3) 調査日 平成30年12月21日、平成31年1月15日、2月22日
- (4) 出席委員 大塚純一郎委員長、鈴木好行副委員長、目黒仁也委員、
目黒道人委員、酒井右一委員

3. 調査結果及び意見

本町における誘致企業の雇用確保を図り、移住、定住を促進して町の活性化を図るため、事業者が町内に社宅を整備する際の経費の一部を補助するための事業者支援策について調査している。

本町では誘致企業を中心に数社の企業で十数人の外国人研修生が就労しており、今後の事業展開次第で他の産業も含め、更に多くの若者が只見町に就業する可能性がある。町として、町内に就労される方の受け入れや住民の対応についての基本方針を早急に制定し、安全、安心を確保するための地域連携体制を整備すべきである。当委員会としては、引き続き調査を継続していく。

以上